



FLIGHT THROTTLE QUADRANT

プロ 軸レバー シミュレーション コントローラー

ユーザーガイド



フライト



ヨーク システム



ラダーペダル



インストルメント パネル



マルチパネル



ラジオパネル



スイッチパネル



ロジクールGのモジュールで、コックピットをまるごと自分仕様でつくれます

はじめに：クアドラント

▼ 取り外し式レバーノブ

スロットル、フラップ、混合気、または
プロペラピッチの任意の組み合わせで
構成可能

▼ レバー

ボタンの戻り止めのない
スムーズな移動レバー

▼ 2方向ロッカースイッチX3



はじめに

ロジクールGフライト スロットル クアドラントをご購入いただきありがとうございます。フライト クアドラントは、あらゆるフライトシミュレーション ソフトウェアで構成可能なリアルなコントロールを搭載しており、リアルなフライト体験をお届けします。

スロットル クアドラントの設置



まず、同梱の4本のネジを使って、クランプをスロットル クアドラントに取り付けます。クアドラントの希望の取り付け方法によって（テーブルの前面と下、またはテーブルの上）、クアドラントの両側面のいずれかにクランプをネジ留めすることができます。クアドラントの取り付け方法に関わらず、ユニットを見た際、ロッカースイッチが下部にくるよう設置してください。スロットルユニットのクランプネジを、ユニットがテーブルにしっかりと取り付けられるまで締めます（ネジを締めすぎないように注意してください。クランプが破損する場合があります）。

スロットル クアドラントのUSBケーブルを、パソコンのUSBポート（またはロジクールGフライトヨークのUSBハブ）に接続します。スロットル クアドラントには追加のレバーが搭載されており、スロットル、フラップ、混合気、またはプロペラピッチの任意の組み合わせを構成することができます。追加のクアドラントを購入して連結し、より複雑な多発機構成にすることもできます。また、4方向スロットルレボも同梱されており、4つのクアドラントレバーを連結して4発機を制御することもできます。

WINDOWS® 10、8.1および7での取り付け

ドライバーのインストール

- 1 logicool.co.jp/support/throttle-quadrantにアクセスし、お使いのオペレーティングシステム用の最新ドライバーとソフトウェアをダウンロードします。
- 2 **デバイスを取り外した状態で**、画面上の指示に従い、インストールを行います。
- 3 [ドライバー セットアップ]画面で、USBケーブルをPCに接続するよう促された場合のみ、その通りに接続してから、**[次へ]**をクリックします。
- 4 [ドライバー セットアップ]画面で、**[次へ]**をクリックしてコントローラーをテストします。
- 5 [ロジクール コントローラー]画面が表示されたら、コントロールをテストし、デバイスの動作を確認します。テスト後、**[OK]**をクリックします。

ソフトウェアのインストール

- 1 [ソフトウェア セットアップ]画面で、**[次へ]**をクリックすると、「ロジクールのソフトウェアを信用するかどうか」を尋ねるポップアップボックスが表示されます。**[はい]** をクリックしてから **[次へ]** をクリックします。
- 2 インストール後、プロファイル エディタを実行するオプションがあります。このエディタにはプログラミング環境が表示されます。プロファイル エディタをスキップするには、ボックスのチェックを外し、**[終了]**をクリックしてインストールを完了します。

重要な情報

ドライバーの更新

本製品のドライバーと最新のプログラミングソフトウェア、およびソフトウェア更新については、ロジクール ウェブサイト(support.logitech.co.jp) で確認することができます。

ゲーム内でコントローラーを有効にする

ほぼ全てのフライトシミュレーションゲームは本製品を含めたゲームコントローラーをサポートしていますが、ゲーム内のオプションメニューにアクセスするまでは、はマウスとキーボードデフォルトとして設定されています。コントローラーのインストール後、ゲームの初回起動時に、ゲームのメインメニュー内のオプションメニューにアクセスし、コントローラーが正しくセットアップされていることを確認します。この操作に関して問題がある場合、またはゲーム自体がゲームコントローラーをサポートしているかどうか分からない場合、ゲームの取扱説明書でご確認ください。

クアドラント コントロールをフライトシミュレーター機能に割り当てる方法

通常はProフライト クアドラントはフライトシミュレーターで別のコントローラーと共に使用するため、ゲーム内でレバーが正しくセットアップされていることを確認する必要があります。デフォルトで、フライトシミュレーターは、補助翼、昇降舵およびスロットルを制御するようにレバーを割り当てます。これにより通常、他のコントローラーが既に制御しているものと重複することになり、問題が生じます。

レバーを正しく割り当て直すには、ゲーム内の[割り当て] (フライトシミュレーター2004) または[コントロール] (フライトシミュレーターX) 画面を使用する必要があります。これは、ゲーム内の[設定]メニューからアクセスすることができます。

フライトシミュレーターの[割り当て/コントロール]画面にアクセスする際、[ジョイスティックタイプ]オプションで、[ロジクールGフライト スロットル クアドラント]が選択されていることを確認してください。 ウィンドウ上部で[ジョイスティック軸] (フライトシミュレーター2004) または[コントロール軸] (フライトシミュレーターX) を選択します。この操作が完了したら、コントローラーに割り当てたいコマンドをコマンドリストから見つけ、それをクリックしてから、[割り当てを変更]ボタンをクリックします。 そのコマンドに割り当てたいコントローラーの一部を移動するように促すウィンドウが表示されます - そのコマンドに割り当てたい軸を移動させてから、[OK]をクリックします。

ヒント: 本製品と一緒に他のコントローラーを接続している場合、レバー制御が他のコントローラーと干渉しないよう、レバーに「補助翼軸」または「昇降舵軸」コマンドが割り当てられていないことをご確認ください。

クアドラントのトグルスイッチを他の機能に割り当て直したい場合は、[割り当て/コントロール]ウィンドウの上部にある[ボタン/キー]タブを使用する必要があります。

プログラミングおよびスロットル クアドラントの使用の詳細については、logicool.co.jp/support/throttle-quadrantをご覧ください

テクニカルサポート

オンラインサポート : support.logicool.co.jp

製品サポート

ロジクールホームページでは、ユーザー登録や製品の最新情報、製品のアップデートファイル、最新のトラブルシューティング等を提供していますので、ぜひご利用ください。

<http://www.logicool.co.jp>

カスタマーサポート

株式会社ロジクール カスタマーサポートページをご覧ください。

support.logicool.co.jp



© 2017 Logitech, Logicool. All rights reserved.株式会社ロジクール は、Logitech Groupの日本地域担当の日本法人です。記載されている会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。その他の商標はすべて、それぞれの所有者の財産です。

WEB-621-000943.002

